

巻頭言

人工知能学会 Web の基盤整備



神鷹 敏弘

(産業技術総合研究所)

筆者は人工知能学会の Web 管理にかなり長く関わってきたが、今回、その流れで理事として人工知能学会 Web の基盤整備を担当することとなった。という事情で、巻頭言を書くことになったので、筆者が関わってきた人工知能学会の Web 基盤やその他のインターネット関係の話題について書いてみたい。

筆者が人工知能学会のネット関係インフラに携わったきっかけは、IJCAI 1997 が名古屋で行われたとき、その Web を作成したことだった。今でも筆者がつくった素朴なホームページが残っている^{*1}。このときに、日本語版^{*2}も用意したが、今はどこからもリンクされずに、人知れずサーバの中に眠っていたりもする。

この Web を作成したことで、IJCAI 1997 の主催団体である人工知能学会からお声が掛かり、Web などを通じた広報活動を行う電子化委員となった。電子化委員は 1999 年に広報委員となり、そのあとは 2007 年までずっと Web 管理の担当となった。

この間の活動を少し振り返ってみる。1998 年 4 月には、『人工知能学会からのお知らせメーリングリスト』を開始した。現在では、ソーシャル系のサービスに情報発信のチャネルの主役の座を譲った感のあるメーリングリストだが、当時は、最も有力なチャネルだった。無理を聞いてもらって、人工知能学会以外のイベントもアナウンスできるように認めていただき、いろいろ考えて規約を定めた。しかし、実際に運用してみると、考えもしなかった事例が多くあり、公平性を担保しつつ、配信を認めるかどうかでいろいろ議論が必要となり、安定して運営できるようになるまで数年を要した。ずっと運用できる体制を築くのは、システムの構築自体の手間の 100 倍ぐらいは大変だと思い知らされた。

2001 年には、スティーブン・スピルバーグ監督の映画『A.I.』の公開に合わせて『人工知能のやさしい説明「What's AI」』^{*3}を作成した。人工知能とは関わりのないアカデミック以外の読者を想定してページを作成したが、ふたを開けてみると、アクセス元は大学の学生さんが多いようだった。科学技術への、一般の関心が低いとは認識していたが、ここで大分その事実を実感できた。このことから、関心のある人に向けた情報を重視すべきだと考えるようになった。

2004 年や 2005 年にはサーバの引越などを何度か繰り返し、2006 年はメーリングリストの RSS/iCalendar による配信を行った。やはりソーシャル系のサービスの影に隠れてしまった RSS による配信だが、当時は多くのブログが書かれていて、情報の配信手段として有力だった。同時に、Web 上のカレンダーサービスや、スケジュール管理ソフトで iCalendar 形式による配信が使われ始めていた。そこで、メーリングリストから RSS/iCalendar 用の配信ファイルを自動生成して配布するサービスを始めた。しかし、学会参加者にはこれらの配信チャネルを利用している人が少なく、3~4 年でサービスを停止した。ネット上の便利なサービスは、使っている人は非常に便利に使っているが、使わない人は全く関心がなく、人によって大きな差があることを実感した。

その後、2007 年に Web の管理を離れた。以前は、長い間資料として残すために、永続的に使えるであろう静的な HTML ファイルで、という方針だった。しかし、サイトの巨大化に伴って管理しきれなくなってきたため、CMS として Wordpress が導入されてきたが、Wordpress 自体も数が増えてきて管理しきれなくなり、2013 年の初めには改ざんされるなどの事態になった。

その後を受けて、新たに理事として Web 基盤の担当となった。学会の Web は、毎年、各分野の担当が入れ替わるため、あるページがどういう経緯でできたのかよくわからなかったり、入替りがあっても運用がうまくいくようにいろいろ考えなければならないあたりが難しい。このあたりは一般企業や個人の Web サイトとは大きく事情が異なるだろう。CMS はリンク切れの自動発見など、大規模 Web に有用な機能を備えているが、一方でプラグインが本体のバージョンアップで動作しなくなったりと、ずっと安定して動作させるのは大変である。いろいろと困難はあるが、Web は学会の情報発信の要であるので、いろいろ考えてよい Web 基盤を構築し、運用体制を構築・維持していきたいと思う。

*1 <http://ijcai.org/past/ijcai-97/>

*2 <http://ijcai.org/past/ijcai-97-j/>

*3 <http://www.ai-gakkai.or.jp/whatsai/>